



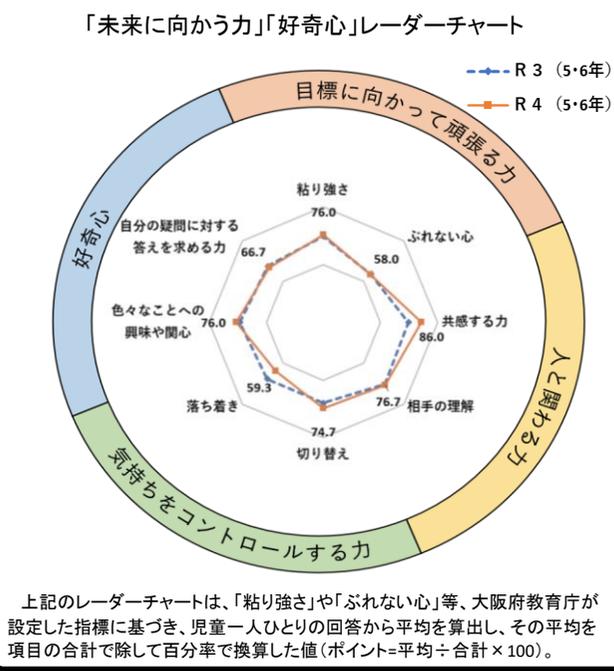
【調査の概要】 *「大阪府」は「大阪・公立学校」の結果を表しています。
 ○実施日： 令和4年4月18日（月）～4月26日（火）
 ○実施校数・実施児童数 小学校：41校（5年生）・2,772人（6年生）・2,835人
 ○学力に関する調査 5年生：国語・算数・理科・教科横断型問題「わくわく問題」
 6年生：教科横断型問題「わくわく問題」
 ○学習や生活の状況・学校の取組に関する調査 アンケート（児童）・（教員）

【調査結果の取扱い】
 本調査により測定できるのは学力の特定の一部分であり、学校における教育活動の一側面に過ぎません。そのため、序列化や過度な競争を目的とした取扱いにつながらないよう十分配慮をお願いいたします。
 調査結果については、本調査の目的を達成するため、自らの教育及び教育施策の改善、各児童の全般的な学習状況等の改善につなげることが重要と考えます。

教科別正答率(大阪比)

	教科	高槻市	大阪府	差(対大阪府)
5年生	国語	79.3	76.8	2.5
	算数	45.7	42	3.7
	理科	74.8	72.2	2.6
5・6年生	わくわく問題	67.4	64.5	2.9

児童アンケート

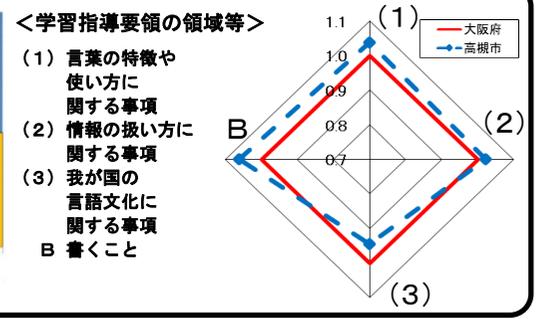
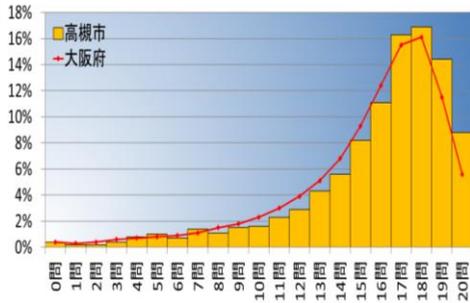


正答数分布・領域等別正答率(大阪府を1.0とした場合) / 対府比

国語 (設問数20問)

良好
 文を正しく理解し、指示語の指示内容をとらえること

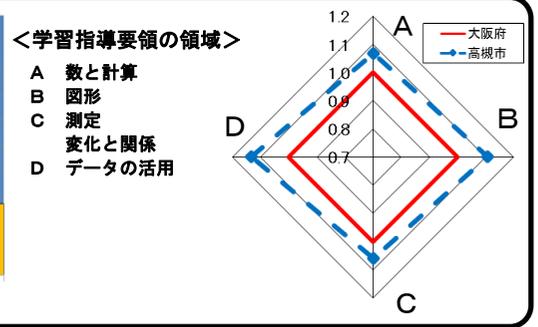
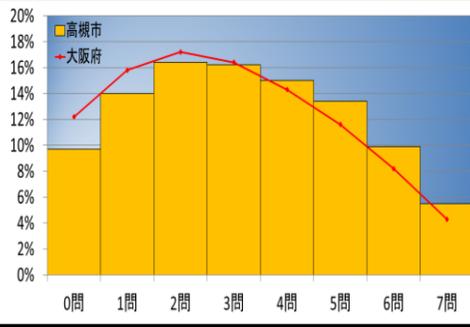
課題
 ことわざや故事成語の意味を正しく理解すること
 文の中における主語と述語の関係に注意して、述語を正しく書くこと



算数 (設問数7問)

良好
 マラソン大会のプログラムに示された情報から開始時刻を考えること

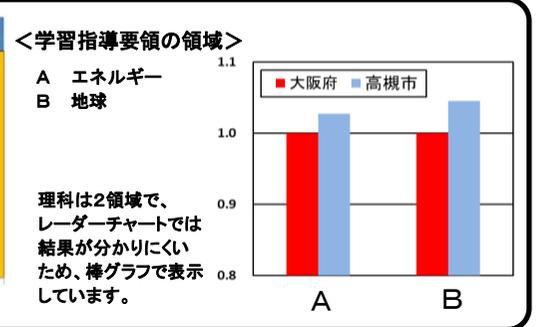
課題
 数量の関係を式で表すこと
 長さや面積について、その求め方や考え方を筋道立てて説明すること



理科 (設問数9問)

良好
 風の力の大きさとものの動き方の関係について考えること

課題
 検流計の使い方を正しく理解すること
 直列つなぎの特徴を理解し、そのつなぎ方を図で表現すること



わくわく問題 (設問数9問)

良好
 課題解決に向けて、自分ができ
 ることを考え、表現すること

課題
 複数の情報を整理し、読み解くこと
 複数の資料から、必要な情報を
 読み取り、考え方の理由を適切
 に表現すること

